

世界に冠たる“文化”を結集した書籍を出版、販売しています！

～皇室と英国王室、高松塚古墳壁画、北大路魯山人など日本を代表する文化を知る～

株式会社便利堂（本社：京都市中京区、代表取締役：鈴木 巧）では、2020年12月10日に新書籍『一英国王室秘蔵の名品でたどるー 海を渡った日本と皇室の文化』、『壁画発見四十五年記念 高松塚古墳壁画撮影物語』、新編『星岡随筆』の計3冊の販売を開始しました。

●『一英国王室秘蔵の名品でたどるー 海を渡った日本と皇室の文化』（320頁、定価8,500円（税抜））



本書は、2022年の春に英国バッキンガム宮殿クイーンズ・ギャラリーで開催が予定されている英国王室コレクション展「Japan: Courts and Culture」の日本語版図録です。3世紀にわたって英国王室に秘蔵されてきた日本美術コレクションを通して、どのように日本の文化が海外、特に英国に受容されていったか、そして両国を結ぶ英国王室と日本皇室の交流の歴史も明らかにしようとするものです。現在もお続く英国王室と日本皇室の親密な関係を多くの人に再認識してもらえる機会になると期待しています。

●『壁画発見四十五年記念 高松塚古墳壁画撮影物語』（40頁、定価900円（税抜））



本書は、弊社が高松塚古墳壁画発掘直後に撮影した、経緯と秘話をご紹介します。これまでに壁画の学術書は数多く出版されていますが、実際に発掘と撮影に携わった関係者による話をまとめた書籍は、本書が初めてです。発掘直後の現場の様子や、狭い古墳内で撮影に挑んだ便利堂写真技師の心境、そして撮影した写真を巡る報道各社の争奪戦など、関係者によって語られる秘話の数々は壁画発見から45年以上経った今でも色褪せません。

●新編『星岡随筆』（320頁、定価2,000円（税抜））



本書は、北大路魯山人とともに星岡茶寮を経営した弊社四代目社長の中村竹四郎が、月刊雑誌『星岡』に寄稿した文章を1冊にまとめたものです。大正14年（1925）から魯山人と竹四郎によって共同経営された会員制の料亭「星岡茶寮」。そのなかで発行されたのが、月刊雑誌『星岡』です。雑誌には、魯山人をはじめとする文化人たちが「趣味人のよき指南者」として芸術や風流にまつわる文章を寄せましたが、その中には竹四郎が寄稿したものもありました。星岡茶寮の根底にあった美や食の哲学だけでなく彼自身の仕事論や人生哲学を読み取ることができます。文章の端々から浮かび上がるのは、大正から昭和初期の日本の風景や、星岡茶寮に集った人々の姿です。

<本プレスリリースに関するお問い合わせ>



株式会社便利堂（担当：藤木 祥子）

TEL：075-231-4351 FAX：075-231-2561

E-mail：info@benrido.co.jp

〒604-0093 京都市中京区新町通竹屋町下ル弁財天町 302 番地

上記書籍等購入については、「便利堂オンラインショップ」まで！ <http://www.kyotobenrido.com/>